



A380 アッパーデッキ対応の搭乗橋を関西空港で初めて供用開始！

弊社では、かねてから、世界最大の総2階建て旅客機エアバス A380 型機の2階部分に直接乗降できる搭乗橋の整備を進めてまいりましたが、このたび、第1ターミナルビル北ウイングの11番ゲートの改修が完了し、2014年10月24日(金)から供用開始することになりましたので、お知らせします。

なお、供用開始に先駆けて、プレス向け内覧会およびセレモニーを、下記のとおり開催します。

記

- 日時 2014年10月24日(金) 10時から
- 場所 関西国際空港ターミナルビル 北ウイング 11番ゲート
- 内容
 - 10:00 プレス向け内覧会(搭乗橋部分のみ)
 - 10:40 セレモニー開始
 - ・主催者挨拶 新関西国際空港株式会社 取締役 鈴木 慎也
 - ・来賓挨拶 三菱重工交通機器エンジニアリング(株) 取締役 前田 誠他
 - ・テープカット
 - 11:05 搭乗開始 (敬称略)
- その他 当日は、タイ国際航空の A380 型機が 11 番ゲートに駐機予定です。

【整備概要】

- ・整備対象 計2スポット(南北各1スポット)
- ・工事期間 2013年12月～2014年12月(南ウイング31番ゲートは12月末までに整備予定)
- ・整備費用 約6億円

